

真謝井節 (シンドスリ節)

本調子

合	上	尺	工	五	尺	工	七	五	尺
工	五	尺			尺	工	上		尺

工	五	尺			尺	工	上		尺

ま	あ	や							
五	工	合	尺	工	五	尺	工	五	尺

合	尺	上	四	老	合	老	四	合	上

五	工	上	尺	工	上	四	合	上	尺

尺	工	七	五	尺		工	五		

一、白保てる島や果報の島やれば

(しらふてゐるすいまや かふぬ

すいまやりば)

真謝井ば後でうやき前なし

(まじゃんがーばくさでい うや

きまいなし)

シンドスーリ

サースリ ヘイ

二、真謝井に下りて水汲むる

(まじゃんがーにうりてい みじく

むるういなぐ)

女髪黒々と目眉美らさ

(からじくるぐるとう みまゆじゆ

らさ)

シンドスーリ

サースリ ヘイ

三、与那岡に登て押し下し見りば

(ゆなむるにぬぶてい うしくだ

しみりば)

稲粟ぬ稔り弥勒世界報

(いにあわぬなうり みるくゆが

ふ)

シンドスーリ

サースリ ヘイ

四、稲粟の色や二十歳頃女童

(いにあわぬいるや はたちぐる

みやらび)

色美らさあてど御初あげる

(いるじゆらさあていどう うは

ちあぎる)

シンドスーリ

サースリ ヘイ